

新旧の役員・班長・委員の交代に伴う会合

新年度を迎えるにあたり、平成27・28年度の新旧の役員・班長・委員の交代に伴う会合として、3月5日(土)新横浜国際ホテルで、3月定例会および懇親会が開催されました。定例会は井上会長から篠原地区定例会の報告。そして、28年度役員・会計監査の決定後、各月々の自治会活動と行事予定などの報告が行われました。

続いて懇親会は74名出席のもと開催され、井上会長の挨拶がありました。挨拶要旨は「平成19年度から自治会役員・会長を9年間勤めてまいりましたが、平成27年度をもって自治会長を退任することとなりました。在任中は、『私たちの自治会を、安心・安全で楽しい町、皆さんの「故郷」』



井上会長と齊藤新会長

として「過ごせること」を目標に、進めることが出来ました。皆さまのご支援に感謝いたします。」

引き続き、齊藤新会長から挨拶と、新体制下の役員・会計監査の予定者が紹介されました。なお、役員への選任は自治会規約により、本日の定例会での決定を受け、総会において承認を受ける予定です。その後、新役員・28年度班長(継続3名、新任17名)・各委員が紹介されました。新班長の方は初の会合出席に、少々、緊張されていたようですが、現班長の方からの体験談をお聴きして、懇親時は和やかに会話が弾んでいました。最後にご退任される井上会長、細川副会長のご挨拶と、退任役員のご紹介をもって閉会しました。なお、新班長・組長の円滑な業務遂行に資するため、3月10・12・13日に業務説明会を開催しました。

平成28年度班長紹介	
一丁目	二丁目
1班 鈴木 典子	1班 渡辺 澄子
2班 伊藤みさを	2班 佐藤 健
3班 深澤 政子	3班 関原 準似
4班 水谷 士郎	4班 広瀬 玉子
5班 内山由美子	5班 齊藤 通泰
6班 本田 拓哉	6班 角田 薫
7班 宮本 直也	7班 緒形 隆二
8班 穴吹 愛加	8班 三枝 正江
9班 伊東 和子	9班 明星 圭介
10班 阿部ふさな	
11班 板垣美穂子	

民生・児童委員・仲手原

- 一丁目1・2班、3班の一部
 - 日高 毅雄 (433) 5769
 - 一丁目4・5・8班、妙蓮寺ハウスA 小野しづ子 (401) 9460
 - 一丁目6・7・8班、妙蓮寺ハウスB 伊東美奈子 (435) 3709
 - 一丁目9・10・11班、3班の一部 村野 明美 (431) 3210
 - 二丁目1・2班、3班の一部 村上 久枝 (401) 9020
 - 二丁目4・5・9班 岩崎 明子 (401) 9593
 - 二丁目6・7・8班 和田恵美子 (433) 5901
- 主任児童委員・篠原地区 塚脇由美子 (433) 8152

青少年指導員

杉下陽子 岩崎宏文 宮田守

スポーツ推進委員

高橋修 中村美保子 森本寿喜

環境事業推進委員

齊藤眞幾男 箸蔵哲夫 鈴木のぶ子 須田みつ

保健活動推進委員

田中雅代 細川邦夫 三原米子 箸蔵哲夫 中村幸恵 飯島葉子 田村知子 野田久代 尹 静子 畑田由美子 金子元治 有木玉美

消費生活推進員

渋谷悦子

家庭防災員

和田恵美子 築地美恵子

子供会

たけのこ子供会 長田 英美 はなぶさ子供会 山口 美和 あかつき子供会 新井 志乃

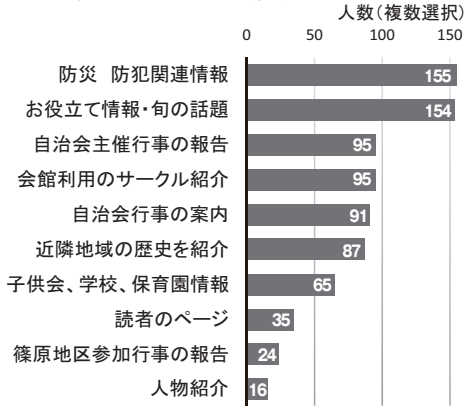
港北消防団仲手原代表

玉川 真

なかつはら新聞編集委員

末尾参照

掲載してほしい情報は？



「なかてはら」新聞アンケート
 広報「なかてはら」新聞についてのアンケート調査を、平成27年12月に班長・組長、子供会などのご協力で不特定の会員の皆さまへ約500枚配布したところ、356名の方にご回答をいただき、ありがとうございます。新聞への関心は、「必ず読む43%、たまに読む40%、殆ど読まない17%」と多くの皆さまに読まれていました。

今後、掲載してほしい情報(図参照)など、皆さまからの貴重なアンケート結果を、今後の掲載記事に反映していきますので、よろしくお願ひします。詳細は4月に閲覧しますのでご確認下さい。

アンケート結果・一考察

現在、ヨーロッパE.U内に於いて、難民への処遇が大きな問題になっております。困っている人を助けたいと思うことは人としてあたり前のこと、しかし問題もあります。その国の地域に長く住んでいる人達と如何に上手にやってくかです。双方の人が末永く幸せに暮らすにはどうしたらよいのでしょうか。

このことは我が町の仲手原にも当てはまります。近年多くの戸建てやマンションが建ち新しい人が住むようになっていきます。隣近所知らない人が多くなります。しかし辛いことに皆、日本語を話します。声をかければ会話もはずみません。『なかてはら』を殆ど読まないと答えられた人が17%おられ、一部の方は町に関心が無いからとも書かれていました。

この仲手原に住む皆さまが、自分達は町の町に住んでいるんだ。だからこの町を安心安全に住み良い美しい町にしようというアイデンティティを持って下さればいいなど。そして『なかてはら』新聞が少しでもお役に立てれば尚いいなどと思いました。(編集：中村)

仲手原交番を訪ねて

新聞のアンケート結果で「防犯情報」は欲しい情報No1であり、交番は現在の場所に移転して約8年が経ちましたので、2月に交番を訪ねてお話を伺いました。

仲手原交番(住所2・1・6)の管轄地域は、仲手原一・二丁目、菊名二丁目の一部、篠原台町、篠原西町と広範囲になり、現状は三人の担当者(おまわりさん)が毎日交替勤務をし、一人の相談員(昔のおまわりさん)の方が昼間交番の当番をする体制をとっています。

主な勤務内容は、地域内に発生した犯罪や事故の現場調査と日常のパトロールです。大きな事件が発生した時は港北警察署からも応援の人が来て合同捜査を行います。

平成27年(1月〜12月)の仲手原交番内で発生した犯罪、事故は次の通りです。

- ・ 振込め詐欺 2件
 - ・ 空巢 1件
 - ・ 自転車盗難 6件 (2件)
 - ・ ひったくり 1件
 - ・ 交通事故 109件 (4件)
- ()内は28年1月発生件数

これを見ますと昨年は強盗殺人

等大きな犯罪は起こっていませんが交通事故の多発以外にも種々犯罪が発生していることが分ります。

交番の担当者には、「この地域が安全な場所であるよう全力で努力されていますが、地域の皆様も戸締りや、振込め詐欺等に日頃より注意して頂き、町内の安全のため防犯の情報を速やかに寄せて欲しい」と要請されました。

交番内には「AED」が設置されており、港北警察署では毎月『仲手原交番、交番だより』を発行しています。今まで交番の掲示板に貼ってありましたが、交番の掲示板だけですと見る人も少ないと思われ、3月から仲手原自治会に配布して頂けることになり、自治会の回覧板で皆様にも読んで頂けることになりました。



クリスマスコンサート

12月20日(日) 年末恒例のクリスマスコンサートを行いました。

今回は、尺八・ケーナ・フルートなど、多様な管楽器による、爽やかな音色の演奏会となりました。

(写真参照)

年末の気忙しい雰囲気の中、素敵な演奏により、気持ち休まるひと時を過ごすことが出来ました。



吉田酔山と仲間たち
尺八&ギター&オカリナ演奏



エスぺランサス(男女混成6名)
「コンドルは飛んで行く」などアンデス地方の民族楽器演奏



オルタフルートアンサンブル
昨年に引き続き、クリスマスメドレーなどお馴染みの曲を演奏

演奏された皆さまには、お忙しいなかをありがとうございました。

人物紹介 鈴木木のぶ子さん

自治会館の管理人鈴木さん30年間本当にお疲れ様でした

長い間自治会館の管理をされてきた鈴木木のぶ子さんが、平成28年3月末で退任されることになりました。30年間、雨の日も風の日も欠かさず、ご主人と二人三脚で会館を利用する方たちのお世話をしてくださいました。電話の受付から朝晩の出入り口の開閉やお掃除など、毎日ですから大変です。いろいろな苦勞があったと思いますが、鈴木さんは、このように話してくれました。「たくさんの皆さまと顔見知りになれたことが一番の宝物です。そして皆さまに励まされたからこそ続けることができました」と、きっとその明るく気さくな人柄が自治会館の



風通しを良くしていただけたのだと感じます。鈴木さんは今まで通りボランティアなどで活躍されるので、いつもの笑顔に自治会館などでお目にかかれると思います。仲手原のためにお力添えいただき、本当にありがとうございました。

『育メン奮闘記』

Pert・II

2丁目3班 宇佐美 潤介

世の中の多くの人が「重要であり緊急でもある」領域で生活している中で、子育ては「重要であるが緊急でない」事項であると私は考える。だからこそ、そこに意識と時間を投資する覚悟で私は子供に接している。

午前中の2時間ほどは3歳になる娘を連れて色々な公園へ行くことが多い。「毎日が一入保育園」。平日の公園には保育園児達や未就園児とママさん達が集まっている。



子育てに関しては教育学だけでなく発達心理学や脳科学を中心に数十冊の書籍に目を通してきたが、特に印象に残っているのは「子供の発育に関して社会性や知的能力の発達など父親が子供の精神的発達に重要な役割を果たしている」ということである。アメリカの大学の研究によれば、幼少期に父親と多く会話するほど子供の言語能力は発達するそうだ。父親が育児に参加することのメリットは案外多いようだ。

挑戦できるステージは親が用意してやりたい。学び方を学べるよう、様々なレンズで世の中を見渡していつてほしい。小さいうちから様々な人種・言語・文化・芸術に触れさせるようにしている。

午前中に私が娘の相手をする間、妻は家事や買い物を買って帰ってくる。妻を子供から離すことも重要な父親の役割である。一人だけの時間を確保してあげることには、結局自分に返ってくることになるのだから。家庭を円滑に回すコツはパートナーへの気遣いにあるかも知れない。

ここまでの3年間、おそらく大抵の父親よりは育児に多くの時間を使ってきたと思う。そんな中で一つだけ分かった確かな事実は、母親業は言葉にならないくらい重労働で精神的にも相当きつい仕事であるということだ。正直言っても朝会社に行って仕事をしている方がはるかに楽だ。妻に大感謝である。夜、子供の寝顔を見てようやく我に返る自分がある。子供の未来は明日ではなく今日することによって作られるということ。



「さあ 行こうか」

自治会だより

4月「なかつはら」第45号発行

新入学児童へお祝い品贈呈(2日)

男の仲手原食堂(17日)

自治会費集金

5月ふれあい祭り(14日)

自治会総会(22日13時)

日赤・共同募金集金

自治会対抗グラウンドゴルフ大会(未定)

6月高齢者茶話会

仲手原グラウンドゴルフ大会(12日)

子供会だより

単独行事

4月入学式(5日)

6月子供会対抗ユニホック大会

野菜狩り

自治会館の管理者交代

4月から自治会館の管理者が岡田二郎氏に交代します。

利用申し込みにおける連絡先は、
090-15767-5125

へお願いします。

なお、自治会館

のご利用案内は、

仲手原自治会ホー

ムページで、常時

閲覧できます。ご

利用ください。



仲手原自治会

検索

いちご狩り



2月28日、恒例の「いちご狩り」は、昨年までの房総から伊豆方面に変更し、老若男女88名(児童9名、幼児4名)参加のもと、バス2台で催行されました。

白幡小4年 勝又 美羽

自治会のバスツアーに行きました。行きバスでは、富士山が見えま

た。まず、三島スカイウォークでは、つり橋

がゆれてこわかったです。苺がりで、大

きい苺や、小さい苺があつて、私は43個のうち33個は大きい苺で

した。その苺はおいしかったです。

またこのバスツアーがあつたら、こんどはおじいちゃんとおばあちゃん

と行きたいです。

港北小1年 秦 歩武

バスリよこうにいきました。さいしょにつりばしにいきましたが、ぼ

くはこわくてわたれませんでした。いちごがりは、おいしくて31こたべ

ました。おひるごはんはあまりたべられなかつたのがざんね

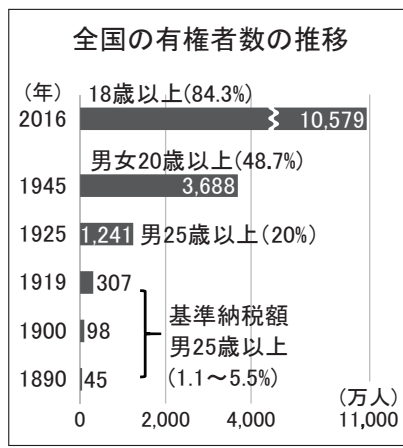
んでした。たのしかったです。で、またいきたいです。



選挙権の年齢引き下げ

平成27年6月に「公職選挙法」が改正され、選挙権の年齢が「18歳以上」に引き下げられることになりました。

今夏の参院選から、高校生を含む18、19歳の約240万人(横浜市7万人・港北区57千人)が新しく一票を投じることができま



平成26年12月の衆院選投票率は、全体で53%、60代の投票率は68%でしたが、20代は33%で3人に1人しか投票していません。

今回改正の目的の一つには、日本の将来を担う若い世代の意見を、政治にもっと反映させていくことにあるので、対象者は勿論のこと多くの皆さまの投票が期待されています。

自治会館利用の文化活動の紹介

囲碁同好会 “碁楽会”

良き人生を楽しむ姿勢の向上!

同好会も種々と様変わり致しましたが、囲碁愛好者の相互親睦を図り、

毎週土曜日に打碁を仲手原自治会館で行

っております。

会員の構成も80歳

若き中学生まで、

男女楽しく囲碁三昧です。年間の行事も、親睦の暑気払いや楽しい

新年会等を開催、今年からは年一回ぐらい遠足気分の高キングで

も企画したいと思えます。仲手原地区外の人でも是非加入をお待ち

しています。



連絡先：080-5434-8000
碁楽会会長 小島久雄

編集後記

今号では、自治会行事内容等に加えて、アンケート結果ならびに皆さまの要望に沿い、お役立て情報は「仲手原交番を訪ねて」、「選挙権の年齢引き下げ」、好評の連載「育メン奮闘記」を掲載しました。

編集スタッフ

伊東美奈子・植木幹造・江村清
押尾泰典・三宅博久・宮田純子
和田恵美子 編集責任者…中村泰雄